

Weekly Michael's News

<今週の聖句>

2016年8月8日発行 No.12 ヒロシマ平和旅考特集

「平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」

(マタイによる福音書 5章9節)

<超充実の「ヒロシマ平和旅考 2016」!! 21世紀に求められる国際的視野とは…?>

先週の4日~6日、2泊3日の行程で「ヒロシマ平和旅考 2016」が行われました!! 今年は、4名の日本人学生に5名の留学生、スタッフ2名の計11名に、付属高校から生徒12名スタッフ7名の総勢30名!! (聖公会関係団体としては最多!!) で参加しました。8月6日は、1年の中で最も多くの観光客を迎える広島。その混雑具合も考慮して原爆に関する記録が多数展示してある平和祈念資料館と碑巡り(平和祈念公園内)を2日間に分けて、じっくり学びを深めることができました!! まずはその1日目(4日)の様子からレポート!!

<想像を絶する原爆の恐ろしさを今日に伝える資料館の展示に絶句…。本当の平和って…?>

初対面で少し緊張したムードだった高校・大学合同のバス。でも石原さんのゲームが始まると車内は大盛り上がり!! あっという間に広島に到着すると、すぐに広島平和記念資料館へ!! 71年前に世界で初めて実戦使用された核兵器、原爆によって起こされた被害に目を向けました。ただ見るだけでなく、事前に配布した資料を生かして、貴重な情報を自分の学びにつなげようとしている姿、展示品や説明を静かに見つめる学生の視線が印象的でした。

また宿泊場所のバックパッカーは、外国人宿泊者が多く生の国際交流が盛んに行われました!!



石原さんのゲームで大盛り上がり!!



原爆の恐ろしさ伝える資料館



融けた瓦から伝わるものは…?



核廃絶の署名にも協力しました



資料館の外にも重要な碑が…



Backpacker は超 International!!

<1日に世界遺産を2つも巡る超充実の2日目!! まずは碑巡りからスタート!!>

ツアー2日目、朝の祈りと食事・準備を終えると、午前のメインである平和記念公園内に点在する「碑巡り」に出発!! この日からは、神戸教区の諸教会や関西に位置する聖公会関係学校（神戸松蔭女子大、平安女学院中・高、プール学院高など）も参加しました。

平和記念公園内には大小合わせて60を超す様々なメッセージを持った碑があります。ぱっと見には、よく意味が分からず頭の上に「？」が浮かんでいても、説明を聞き、71年前の状況を想起する時、その「？」マークはそれぞれの心の中で「!!」マークに変わっていきました。特に負の世界遺産として有名な原爆ドームは当然のこと、公園中央に位置する原爆死没者慰霊碑に刻まれている「安らかに眠って下さい 過ちは繰り返しませんから」という言葉の重み、未だ800人以上の引き取り手のない遺骨を供養している原爆供養塔、また黒い雨を受けて白血病に罹りわずか10歳でこの世を去った佐々木禎子さん、その闘病生活を支えた折り鶴を掲げる原爆の子の像など、原爆炸裂から71年が経過した今の時代に生きる私たちが、自分たちの土台としてその歩みに強く自覚しなければならぬメッセージの数々に触れる事ができました。また昼食休憩後に広島復活教会で、被爆者である近藤紘子さんのメッセージを聴く機会が与えられました。被爆者が高齢になる今、非常に貴重な機会となりました!!

この日は、午前中からぐんぐん気温が上がり暑さの厳しい真夏日となったため、こまめに水分補給&休憩を取り、できるだけ日陰で説明を行いました。それらに加えて参加者の学びへの集中力が熱中症などの体調不良や事故等から守ってくれたように思います。



2日目の朝は礼拝から始まる…



朝食を済ませて碑巡りにGO!!



メモを取りながら話を聞く



平和への願いが刻まれた慰霊碑



鐘の音の様に、世界に平和よ届け!!



折り鶴を掲げる原爆の子の像



71年後でも不明者は800人超



静かに語りかけてくる原爆ドーム



貴重な被爆者の証言を聴く

＜夕焼けに輝く世界遺産「宮島」!! 日本三景の迫力と広島焼きの旨さに留学生も大感動!?!>

2日目の午後には、また違ったビッグイベントが用意されていました!! 「8・6広島」と言えば原爆ですが、もう1つ広島を代表する有名な観光場所と言えば何を思い浮かべるでしょうか? …そう!! 世界遺産&日本三景にも数えられている「宮島」です!! 神戸国際大学はキリスト教の大学ですが、日本の文化を学びに来ている留学生や、宗教間対話&相互文化理解を高める意味でも、参加者全員で宮島 厳島神社を訪れました!!

いきなり超がつくほど人懐っこい鹿の強襲(?)を受けて驚いている人もいましたが、本殿の中に入ると厳粛な雰囲気や大量の絵馬に、留学生が大興奮!! 特にこの日は快晴で建物や背後の自然が綺麗に見えた事と珍しいほどの引き潮であったため、宮島名物である大鳥居の後ろまで海岸線が下がっており、すぐ下まで近づいてその迫力を十分堪能する事ができました!!

更に加えて夕食は広島名物のお好み焼きを食べに行きました!! 熱々の鉄板の上に乗せられたボリューム満点の分厚いお好み焼き、こてで切れ目を入れるとソースが垂れてジュージュウという音が店中に響きます。プリップリのエビやイカ、まろやかな牛スジ肉の競演に、もう口の中は「パラダイスや〜」(←彦〇呂風に)状態!? 広島の豪快さに満足&満腹の夜でした!! (^o^)/ “

本当によく歩いて、お腹も満たされ、ボタンキューかな…と思いきや、夜のミーティングで1日の感想記入を促したところ、全員が約30分間、無言でレポート用紙に向き合い、試験中の様にペンを走らせる結果に!! この1日がそれぞれにとって本当に充実していた事を感じられる、プログラムを企画した側として、本当に嬉しい嬉しい一時でありました。



大鳥居が近づいてきた〜!!



人懐っこい鹿の攻撃「ヤメテ〜」



手と心を清めて、いざ参拝!!



厳粛な本殿の雰囲気にタジタジ…



絵馬の量がすごい!!



宝物殿前にて「私、キレイ?」w



宮島名物 大鳥居の前でパチリ!!



広島と言えばやっぱりお好み焼き!!



充実した1日を黙々と振り返る…

＜最終日!! 広島復活教会の原爆記念聖餐式に出席!! ここにも見えないつながりの存在が…＞

あっという間にツアーも3日目!! この日のメインは、なんと言っても、このプログラムを土台から支えて下さっている日本聖公会 神戸教区 広島復活教会で朝 8時から行われる「広島原爆逝去者記念聖餐式」です!! 前日より早起きし(寝坊厳禁!!w)朝の早い時間の電車(それでも記念式典に行く人で満員でしたが…汗)に乗って復活教会に向かいました。

この礼拝には、先の大戦で大きな戦争被害を受けた沖縄・九州教区、そして横浜教区からも主教が参加し、非常に荘厳な雰囲気の中、記念聖餐式が始まりました。原爆が投下された8時15分には、犠牲者の魂を覚えて鳴鐘と黙祷を行いました。71年前に初めて実戦使用された核爆弾の恐怖、その惨禍を思う時、多数の出席者が集う礼拝堂の雰囲気、空気感が変化したように感じました。説教を担当された神戸教区主教の中村豊師父は、以前この教会に勤めておられた事から、その時に与えられた数々の出会い、また人間の思いを大きく超えて働かれる神の導きについて語られました。特に印象深かったのが、「家族全員が爆死し、自分だけが生き残った事を自覚した時、本当の信仰を見出した…」という復活教会信徒のエピソードでした。71年前の原爆が引き起こした悲劇を、私たちは忘れてはならない、と同時に神が与えられた大切な命を大切にできる社会の実現に、今一度力を合わせていく事が求められると強く実感しました。



最終日、美しい宮島の夜明け



原爆逝去者記念聖餐式に出席



陪餐と祝福に与りました



神戸教区主教 中村師父を囲んでパチリ!!

本当にこの紙面では伝えきれないほど、充実した2泊3日でした!! 様々な形でお支えいただいた方、ご支援・ご加禱下さった方々に心から感謝いたします!! 現在、この2泊3日の全てを網羅した「記念文集」を作成中です!! 皆の原稿が揃えば(それが一番大変という噂も…)8月下旬には刊行できる予定ですので、どうぞ楽しみに!! (^o^)/”